

八尾市

市民主体による協働のまちづくり

はじめに

八尾市は、中世の自治都市である寺内町が三つ(久宝寺・八尾・萱振)も形成されるなど、市民自治の伝統が今も息づくまちです。人と人とのつながりが比較的強い土地柄もあって、市民活動が従来から活発に行われていましたが、平成10年に実施された市制50周年の市民自主企画事業をきっかけとして市民活動相互のネットワークが大きく広がり、市民が主体となったまちづくりが着実に前進しています。その具体的な実践例として「やお市民活動まつり」があります。

やお市民活動まつりについて

今でこそNPO、市民活動団体はその役割が注目されていますが、本市ではあまり知られていないのが現状でした。

そのような中、平成16年10月に市民活動団体のネットワークづくりと団体への中間支援、育成などを目的として「八尾市市民活動支援ネットワークセンター『つどい』」を開設しました。同センターの運営は、市民の柔軟な発想を市民活動のネットワークづくりに活かしてもらうため、地元のNPO法人「やお市民活動ネットワーク」に運営を委託し、市民活動団体等への事務局機能の提供のほか、交流会やNPO講座などを開催しています。

この『つどい』で知り合った市民活動団体を中心に、八尾で活動する市民活動団体の活動内容・成果の展示などを実施して、市民活動に対する理解を深めてもらおう、という声があがってきました。また、平成17年に発行した、市内の市民活動団体を網羅する「ハンドブック2005」の編集作業の過程において

も、市民活動の大切さ、おもしろさを啓発するようなイベントを実施したい、という機運が高まりました。

このように、互いの交流を深めていく中で、活動展を開催し、自分たちの活動のPRと市民の社会貢献活動への参加促進、地域の活性化を図ろう、ということとなり、実行委員会が組織され、本市が市民活動を財政的に支援するために設置した市民活動支援基金を活用して「やお市民活動まつり」がスタートしました。



『つどい』での活動

市民活動まつりの取組内容

どうせやるなら地域も巻き込んでやろうということで、このイベントは、市民活動団体と昔から地域の住民に親しまれてきた商店街とのコラボレーションにより、「八尾ファミリーロード商店街」を会場として行われることとなりました。

イベントでは、市民活動団体の日ごろの活動内容や成果の展示はもとより、河内音頭やメンコ大会、紙芝居など懐かしい子ども遊び体験を行うほか、大



八尾市民活動まつり①

道芸や似顔絵コーナーなどを取り入れ、市民活動のPRを行っています。

また、商店街の理解と協力を得て、地域通貨「フレ」を活用した買物を実践するなど、さまざまなイベントに多くの市民が参加しています。



八尾市民活動まつり②

さらに、地元FM局の協力を得て、市民活動団体の紹介やまつりの様子を広く市民に伝えることも行っています。

第1回のまつりへの参加団体は42団体で来場者数は約600名、昨年の第2回では参加団体数は若干減って40団体でしたが、来場者数は5倍の約3,000人となり、同イベントの認知度は大きく高まっています。

このような取組を一過性のイベントに終わらせないためには、次年度の「やお市民活動まつり」を念

頭に置き、『つどい』を対話の場として市民活動の情報を発信することが重要です。そうすることで、市民の興味を喚起し、理解も深めることになり、市民に参加する機会や動機が生まれてくると考えています。

行政としては、市民・企業・行政等が連携して協働のまちづくりを推進するため、対話の場の設定や双方向の情報の発信、行政による活動支援の仕組みなどをさらに充実させていく必要があります。とりわけ、市民活動の活性化は、市民との協働のまちづくりを実現するうえで重要な課題となっています。

「やお市民活動まつり」を市民活動の活性化を評価する指標として理解し、幅広い市民の参加とネットワークの広がりを目指していきたいと考えています。

更なる発展のために

団塊の世代の大量退職期を迎え、豊かな知識・技術・ノウハウ等を持った市民が地域社会に回帰し、市民活動を支える人材が地域に増えるのではないかと期待されます。そのような中、こうした市民が市民活動に興味をもつていただく機会として『つどい』や「やお市民活動まつり」の役割はますます大きくなるでしょう。

本市は、来年市制施行60周年という節目の年を迎えます。「やお市民活動まつり」を担っているテーマ型の市民活動団体と町内会・自治会などの地縁型の活動団体が身近な日常生活圏で交流しあい、協働してまちづくりを進めることで、市民主体による地域力*が蓄積されます。

市制60周年を契機に、これまでのまちづくりの蓄積を踏まえて、市民主体による協働のまちづくりをさらに推進していきたいと考えています。

*地域力＝市民どうして話し合いながら身近なまちの課題を解決していく力